平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名　GMOアドパートナーズ株式会社　　上場取引所　大
コード番号　4784　URL　http://www.gmo-ap.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋　信太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　(氏名) 森竹 正明　TEL 03-5728-7900

四半期報告書提出予定日　平成24年11月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	11,736	35.2	470	142.6	676	163.0	330	126.5
23年12月期第3四半期	8,678	116.3	193	136.8	257	111.1	145	201.2

(注)包括利益　24年12月期第3四半期　324百万円　(175.2%)　23年12月期第3四半期　117百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	4,515.82	4,481.93
23年12月期第3四半期	1,971.69	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	6,589	4,106	61.4	55,433.09
23年12月期	6,088	3,853	63.2	52,015.74

(参考) 自己資本　24年12月期第3四半期　4,044百万円　23年12月期　3,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	0.00	―	1,150.00	1,150.00
24年12月期	―	0.00	―		
24年12月期(予想)				1,400.00	1,400.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年 1月 1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,300	24.9	535	59.4	740	71.8	350	47.0	4,785.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) GMOサーチテリア株式会社 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	76,000 株	23年12月期	76,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	3,030 株	23年12月期	2,030 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	73,138 株	23年12月期3Q	73,970 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合法的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、(添付資料)3ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調に向かいましたが、雇用・所得環境は引き続き厳しい状況にありました。

インターネット市場につきましては、利用人口は平成23年12月末時点で対前年比148万人増の9,610万人、人口普及率は79.1％（対前年比0.9ポイント増）と推定され、端末別では「自宅のパソコン」が62.6%、「（従来型）携帯電話」が52.1%、「自宅以外のパソコン」が39.3%、「スマートフォン」が16.2%となっており（総務省調べ）、急速にスマートフォンの普及が進んでいます。

このような状況のもと、インターネット広告市場につきましては、平成23年度の広告費が8,062億円（対前年4.1％増）となり、2010年からの堅調な伸びを2011年に入っても維持しておりましたが、3月の東日本大震災の影響により市場が一部停滞し、市場全体としては前年をやや越える規模に留まりました（株式会社電通調べ）。

このような環境下、当社グループは、「すべての人にインターネット」という企業理念のもと、インターネット関連広告事業におけるナンバーワンを目指し、販売力と商品開発力の強化と、今後の成長基盤作りに注力して参りました。

以上の結果、当社グループの当第３四半期連結累計期間の売上高は11,736,121千円（前年同期比35.2％増）、営業利益は470,315千円（前年同期比142.6％増）、経常利益は676,454千円（前年同期比163.0％増）、四半期純利益は330,278千円（前年同期比126.5％増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①インターネット広告事業

「インターネット広告事業」はメディアレップ事業、ＳＥＭ事業、ＷＥＢマーケティング事業が属しております。

自社アドネットワーク商品でPC領域の「ADResult」、モバイル領域の「NeoAd」、拡大するスマートフォン領域をカバーする「ADResult for Smartphone」が好調を維持し売上を増加させるとともに、広告主向け広告出稿最適化プラットフォーム「GMO DSP」、媒体社向けプラットフォーム「GMO SSP」、及びそれらのスマートフォン対応版である「GMO DSP for Smartphone」「GMO SSP for Smartphone」を相次ぎリリースしました。また、Jwordスマートフォンの新発売など、スマートフォン市場への商材投入を強化しております。

当事業において売上高は11,356,368千円（前年同期比36.3%増）、売上総利益は1,912,987千円（前年同期比43.1%増）となっております。

②メディア開発事業

「メディア開発事業」はテクノロジーをベースに、メディア開発、アプリ開発などを手掛る事業になります。

主力のモバイルメールマガジンは、フィーチャーフォンのユーザー減少による影響を受けていますが、スマートフォン対応の進展により、売上高は前年同期比で増加基調を維持しております。

当事業において売上高は379,752千円（前年同期比10.2%増）、売上総利益は98,678千円（前年同期比4.7%減）となっております。

(2)連結の財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第３四半期連結累計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて501,349千円増加し6,589,892千円となりました。これは、主に現金及び預金の増加571,901千円、売掛金の増加110,016千円、のれんの増加58,870千円、出資金の減少203,154千円によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結累計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて247,822千円増加し2,482,968千円となりました。これは、主に買掛金の増加228,010千円、未払法人税等の増加125,796千円、未払金の増加47,327千円、長期未払金の減少210,585千円によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結累計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて253,526千円増加し

4,106,923千円となりました。これは、主に利益剰余金の増加245,212千円、少数株主持分の増加52,419千円、自己株式の取得による減少47,089千円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ321,901千円増加（前年同期は34,765千円の減少）し、当第３四半期連結累計期間末には3,154,892千円となりました。

当第３四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は609,254千円（前年同期は98,239千円の増加）となりました。

増加要因としては、主に税金等調整前四半期純利益653,311千円、仕入債務の増加による増加195,660千円、のれん償却額94,508千円によるものであります。減少要因としては、主に法人税等の支払額205,860千円、売上債権の増加による減少65,626千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、155,575千円（前年同期は88,890千円の減少）となりました。

減少要因としては、主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出86,407千円及び投資有価証券の取得による支出15,296千円、有形固定資産の取得による支出24,958千円、無形固定資産の取得による支出13,784千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、131,704千円（前年同期は44,035千円の減少）となりました。

減少要因としては、配当金の支払額84,614千円、自己株式の取得による支出47,089千円によるものであります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成24年２月８日に公表しました平成24年12月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、ＧＭＯサーチテリア株式会社は新たに株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

１株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年６月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年６月30日）を適用しております。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第３四半期連結累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益の金額は、1,962円99銭であります。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,232,990	1,804,892
受取手形及び売掛金	1,824,730	1,934,747
繰延税金資産	25,850	27,420
原材料及び貯蔵品	1,213	2,248
関係会社預け金	1,600,000	1,350,000
その他	66,532	235,230
貸倒引当金	△54,643	△59,631
流動資産合計	4,696,675	5,294,907
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	45,756	58,485
工具、器具及び備品（純額）	20,670	28,619
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	66,427	87,104
無形固定資産		
のれん	401,228	460,099
ソフトウエア	51,815	68,718
その他	1,688	5,053
無形固定資産合計	454,733	533,871
投資その他の資産		
投資有価証券	339,772	333,309
出資金	272,625	69,470
繰延税金資産	1,111	4,221
その他	263,589	273,026
貸倒引当金	△6,394	△6,019
投資その他の資産合計	870,705	674,008
固定資産合計	1,391,866	1,294,985
資産合計	6,088,542	6,589,892

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,503,392	1,731,402
未払金	64,681	112,008
未払法人税等	103,998	229,795
未払消費税等	64,953	92,577
賞与引当金	15,657	3,591
役員賞与引当金	18,250	－
その他	205,990	258,538
流動負債合計	1,976,923	2,427,914
固定負債		
長期未払金	210,585	－
繰延税金負債	16,958	18,026
その他	30,677	37,027
固定負債合計	258,221	55,054
負債合計	2,235,145	2,482,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,301,568	1,301,568
資本剰余金	1,914,547	1,914,547
利益剰余金	701,705	946,918
自己株式	△91,708	△138,798
株主資本合計	3,826,112	4,024,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,491	20,716
その他の包括利益累計額合計	21,491	20,716
新株予約権	5,792	9,551
少数株主持分	－	52,419
純資産合計	3,853,396	4,106,923
負債純資産合計	6,088,542	6,589,892

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	8,678,116	11,736,121
売上原価	7,247,416	9,724,454
売上総利益	1,430,700	2,011,666
販売費及び一般管理費		
役員報酬	97,639	118,505
給料	581,727	747,673
貸倒引当金繰入額	16,708	4,580
賞与引当金繰入額	27,911	3,591
減価償却費	15,477	14,513
のれん償却額	72,836	94,508
その他	424,503	557,977
販売費及び一般管理費合計	1,236,803	1,541,350
営業利益	193,896	470,315
営業外収益		
受取利息	4,998	4,420
受取配当金	6,725	7,110
匿名組合投資利益	50,600	195,546
その他	3,378	4,651
営業外収益合計	65,702	211,728
営業外費用		
投資有価証券評価損	1,911	4,555
自己株式取得手数料	－	94
支払手数料	－	633
その他	451	307
営業外費用合計	2,363	5,589
経常利益	257,235	676,454
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,683	－
本社移転費用引当金戻入益	2,992	－
特別利益合計	6,676	－
特別損失		
投資有価証券売却損	－	12,900
減損損失	－	10,000
固定資産除却損	200	－
本社移転費用	10,356	242
特別損失合計	10,556	23,142
税金等調整前四半期純利益	253,355	653,311
法人税、住民税及び事業税	104,139	331,606
法人税等調整額	3,369	△3,181
法人税等合計	107,509	328,425
少数株主損益調整前四半期純利益	145,846	324,886
少数株主損失（△）	－	△5,391
四半期純利益	145,846	330,278

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	145,846	324,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,067	△774
その他の包括利益合計	△28,067	△774
四半期包括利益	117,778	324,111
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,778	329,503
少数株主に係る四半期包括利益	－	△5,391

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	253,355	653,311
減価償却費	27,782	31,791
減損損失	－	10,000
自己株式取得手数料	－	94
のれん償却額	72,836	94,508
匿名組合投資損益（△は益）	△50,600	△195,546
貸倒引当金の増減額（△は減少）	13,021	4,541
賞与引当金の増減額（△は減少）	12,735	△12,065
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,500	△18,250
本社移転費用引当金の増減額（△は減少）	△47,482	△3,684
受取利息及び受取配当金	△11,723	△11,530
為替差損益（△は益）	－	72
株式報酬費用	3,475	3,759
投資有価証券評価損益（△は益）	1,911	4,555
投資有価証券売却損益（△は益）	－	12,900
移転費用	10,356	242
売上債権の増減額（△は増加）	△62,072	△65,626
預り保証金の増減額（△は減少）	△11,328	146
仕入債務の増減額（△は減少）	94,997	195,660
その他	11,638	98,701
小計	313,403	803,582
利息及び配当金の受取額	11,287	11,531
法人税等の支払額	△226,452	△205,860
営業活動によるキャッシュ・フロー	98,239	609,254
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,931	△24,958
無形固定資産の取得による支出	△17,087	△13,784
投資有価証券の取得による支出	△47,922	△15,296
投資有価証券の売却による収入	－	3,100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△86,407
営業譲受による支出	△70,500	－
貸付けによる支出	△3,000	△100
貸付金の回収による収入	3,864	5,556
その他	95,686	△23,685
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,890	△155,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	－	△47,089
配当金の支払額	△44,035	△84,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,035	△131,704
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	△72
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△34,765	321,901
現金及び現金同等物の期首残高	2,955,044	2,832,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,920,278	3,154,892

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年１月１日　至　平成23年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		計
	インターネット広告事業	メディア開発事業	
売上高			
外部顧客への売上高	8,333,577	344,538	8,678,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	8,333,577	344,538	8,678,116
セグメント利益	1,336,473	94,226	1,430,700

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年１月１日　至　平成24年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計
	インターネット広告事業	メディア開発事業	
売上高			
外部顧客への売上高	11,356,368	379,752	11,736,121
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	11,356,368	379,752	11,736,121
セグメント利益	1,912,987	98,678	2,011,666

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)
該当事項はありません。